

create

challenge

connect

culture

continue

claim

comfortable ...+++

こうべ文化芸術相談窓口 サポート事業 アート展示

シープラスこうべ

# C + Kobe

神戸の文化活動者のお悩み相談窓口、こうべ文化芸術相談窓口はアーティストの作品に触れる新たな機会を提供しています。今回は神戸市立中央区文化センターを会場として、市民の皆様にアートを気軽に楽しんでもらうための展覧会を開催します。

**会場** 神戸市立中央区文化センター（10階） **入場無料**

開館時間（平日・土曜）9時～21時（日曜・祝日）9時～17時

**展示期間** 令和6年2月2日（金）～2月13日（火）

## OLD NEW 2 NIRO

テーマは生まれ育った兵庫の民話です。  
現代まで受け継がれてきた物語を独自の視点から描き、再び気付く変わらない魅力と新たな発見を与えます。



**展示期間** 令和6年2月16日（金）～2月27日（火）

## 自然からの贈り物 ～竹で伝える喜び～

### Bamboo Fam. バンブーフラム

（稲岡玄大・荻内啓介）

放置竹林を健康な里山に整備し、その際の副産物である竹を再利用しています。手作りのアクセサリや伝統的な竹灯籠を制作しています。自然と調和し、伝統と革新を繋ぐ作品で、心を癒し、空間を豊かに。



※展示イメージです。



主催 こうべ文化芸術相談窓口（公益財団法人 神戸市民文化振興財団）

HP <https://www.kobe-bunka.jp/soudan/>

問い合わせ先メール [kbbunkasp@kobe-bunka.jp](mailto:kbbunkasp@kobe-bunka.jp)



## 出展作家プロフィール

### NIRO

独自のデザイン性と芸術性を同居させ、観る者に全く新しい感覚を感じさせる。幼い頃から絵を描くのが好きだった少年。思春期に HIPHOP に出会いストリートアートの世界にのめり込んでいく。2010年頃から地元神戸のミュージシャンのCDジャケットやTシャツデザインなど多岐に渡るアートワークを手掛け、育った土地ならではの作風を模索するようになる。2016年頃からは催事でのライブペイント、店舗の壁画制作、企業のロゴデザイン等のクライアントワークを手掛ける様になり、社会とペイントで繋がる機会を得た事で今のスタイルを形成、現在に至る。2020年旧市役所にて KOBE MURAL ART PROJECT に LIVE PAINT で参加。2023年 gallery Bricolage にて個展「OLD NEW」を開催。



niro\_tsuyoshi

### Bamboo Fam. バンブーフラム

(稲岡玄大・荻内啓介)

保育園からの幼馴染で、過疎化が進む加古川市北部在住。

2021年に Bamboo Fam. バンブーフラム結成。

生まれ育った地元の里山が荒れていく現状を目の当たりにし、若い力で何かできないかと考え活動を開始。子供たちに自然の温かみを伝えるために、各種イベントでのワークショップを定期的で開催している。一つひとつのアイテムには、竹の風合いと手仕事の温もりが宿っており、その魅力を手に取って感じてほしい。



bamboofam2021



<https://bamboofam.jp/>



神戸市立中央区文化センター (神戸市中央区東町 115 番地 10 階)

電話番号 078-381-7899

開館時間 (平日・土曜) 9時～21時 (日曜・祝日) 9時～17時



こうべ文化芸術  
相談窓口

Kobe Culture and Arts  
Consultation Counter

地元アーティストや文化芸術関係者向けに「こうべ文化芸術相談窓口」を開設しました。お悩みに対して、関係機関や専門家を通じてアドバイスできる環境をご用意しています。お気軽にご相談ください。

HP <https://www.kobe-bunka.jp/soudan/>

